



トピック展示「琵琶湖博物館30周年記念
生物多様性びわ湖ネットワーク
トンボ100大作戦～滋賀のトンボを救え！～」
を開催します

概要

- 滋賀県内企業4社の「生物多様性びわ湖ネットワーク（BBN）」によるトンボをテーマにした保全活動の様子を分かりやすく展示します。
- 2月7日（土）および2月28日（土）は特別イベントの日とし、各企業の担当者が集まって、ヤゴの水槽展示やトンボフィギュア作りのワークショップを行います。
- 2月7日（土）には、琵琶湖博物館ブックレット発刊記念セレモニーを行います。

詳細

多様な水辺環境が存在する滋賀県からは約100種ものトンボが記録されていますが、最近では生息数が減少し、絶滅が危惧されている種類も少なくありません。こうした希少なトンボを次世代に残すため、滋賀県内の企業が連携して「生物多様性びわ湖ネットワーク（BBN）」を組織して、県内に生息するトンボの保全活動や、100種全種の確認を目指した調査活動を行っています。

このたび、琵琶湖博物館では、生物多様性びわ湖ネットワークによるトピック展示「琵琶湖博物館30周年記念 生物多様性びわ湖ネットワーク トンボ100大作戦～滋賀のトンボを救え！～」を開催します。



開催期間： 令和8年（2026年）2月3日（火）～3月1日（日）
※2月7日（土）および2月28日（土）は特別イベント実施日

開催時間： 9：30～17：00（最終入館16：00）

開催場所： 琵琶湖博物館アトリウム

内 容： ・生物多様性びわ湖ネットワークの活動と「企業の推しトンボ」パネルの展示
・県内100種の希少度別のトンボ写真の展示
・滋賀県のトンボの標本の展示
・ヤゴの水槽展示、トンボフィギュア・缶バッジ作り、クイズラリー
（2月7日（土）および2月28日（土））
・琵琶湖博物館ブックレット発刊記念セレモニー
（2月7日（土）10：30～11：15）

入館料：常設展示観覧料が必要になります。

＜琵琶湖博物館ブックレット発刊記念セレモニー＞

琵琶湖博物館ブックレット⑯『トンボと企業と生物多様性』（生物多様性びわ湖ネットワーク編）がこのたび刊行されます。生物多様性びわ湖ネットワークは、滋賀の豊かな自然を守るため、企業・団体・行政が協力し、調査・保全・啓発活動を行っており、本書はその活動の記録と、次世代へのメッセージをまとめた内容になっています。

発刊記念セレモニーでは、ブックレットの紹介や、本書にまつわるクイズ大会を開催します。さらに、じゃんけん大会で勝った方に本書をプレゼントします。ぜひご来館ください。

＜参考＞

生物多様性びわ湖ネットワークの構成企業（4社）

旭化成（株）

積水樹脂（株）

ダイハツ工業（株）

（株）ダイフク

同パートナー企業（5社）

近畿環境保全（株）

東洋紡（株）

日東電工（株）、

ダイハツインフィニアース（株）

福田金属箔粉工業（株）